令和５年４月23日執行

常総市議会議員一般選挙公報

常総市選挙管理委員会

近隣のおしゃれタウンに負けない！

そろそろ本気で 垢抜け（あかぬけ） 常総市

ノムラトモミチ

無所属

ノムラが考える今後４年間のビジョンはこうだ！

強い水海道の復活を懸けた４年

貴重な若者の市外流出を食い止めることで高齢化に伴う諸問題に対応しつつ、失われた自信と活力を回復すべく市街地活性化策を矢継ぎ早に提案します。

新しい石下の創造をつなぐ４年

常総線石下駅周辺の再開発を促進し、子育て世代の転入増加を見据えて石下版「シティハイツ（高層市営住宅）」の建設を提案、住民増による同地区の経済も循環させます。

対症　短期間で結果は出るが効果の持続は期待薄

経営には２つの療法が必要だ！

時間はかかるが、いずれは大きな改善効果が期待　根治

限られた予算の中で、この両者をいかに使い分けていくかが経営のカギ。自治体運営も同じであるとノムラは考えます。

ノムラ's Eye

PROFILE
- ■野村 知道（ノムラトモミチ）
- ■1973年8月9日生まれ（49歳）
- ■旧水海道市栄町出身
- ■県立守谷高等学校卒
- ■実家の家業（青果店）に従事
- ■現在は同所にて弁当惣菜店を経営
- ■家族は母、兄

ノムラの推しポイント

1．地元愛、かなり強め

父 石下（大沢）　母 水海道（栄町）

両親の地元がともに常総市内なので、石下も水海道もふるさとという意識が強い。

2．じつは豊富な政治活動

第二期「やすくに活世塾」出身（2011年度）
政治団体「二水学社」代表
茨城新聞「県民の声」採用実績多数

明るく元気なまちづくり

中村ひろみ（なかむら）（70才）

私の実践
- 「市民の皆さまの健康づくり」をプロの立場で実践！
- 「ご高齢の皆さまが生き生き暮らせるまち」を実践！
- 「子育て中のお父さん・お母さんの応援」を実践！
- 「常総市に子育て世代家族が移り住む施策を実践！

現在の活動
- ◎健康体力づくり運動教室講師
- ◎健康体力づくり水中運動教室講師
- ◎厚生労働省介護ヘルパー2級

プロフィール
- ◎趣味／水泳・民謡
- ◎ボランティア活動／健康体力づくり・子育て支援・地域活動他
- ◎家族／子供4人、孫8人（夫博之H23.3.5他界）

6期目を目指します！
大阪市から旧水海道市に移り住み49年。
このまち生まれではないけれど
このまちが大好きです！
このまちのために、これからも
しっかり働きます！

農業のプロフェッショナルとして 常総市の農政を発展させます

つかもと治男（はるお）

市民目線で地域のために　全力投球

- ● **農業を中心とした活力のあるまちづくり**
  - ・物価高騰対策のための生産者支援
  - ・農産品の地域ブランド化と農業所得の更なる向上
- ● **生活環境を改善し住みやすいまちづくり**
  - ・アグリロードを延伸させつくば市へ直結する道路を
  - ・新たな県道バイパス整備へ向けた検討
- ● **ふるさとの未来へのまちづくり**
  - ・アグリサイエンスバレー常総を全国にPR
  - ・さらなる企業誘致による定住促進
- ● **人生100年時代のまちづくり**
  - ・免許返納による交通弱者をつくらない公共交通
  - ・公共施設を最大限利用した健康増進対策

— プロフィール —
- ・昭和26年1月15日生まれ
- ・豊田小学校、石下中学校 石下高等学校　卒業

【略歴】
- ・JA常総ひかり 常務理事
- ・JA常総ひかり 代表理事専務
- ・JA常総ひかり 代表理事組合長
- ・全国共済農業協同組合連合会 茨城県本部 副会長
- ・茨城県信用農業協同組合連合会 経営管理委員会 副会長

豊かなふるさとづくりに 全力投球！

岡野一男（おかのかずお）

私が市政で取り組みたいこと
- ※**議会活動の推進**
  - 二元代表制の確立
- ※**教育環境の整備**
  - スクールバスの導入・教育費の負担軽減
- ※**安心安全のまちづくり**
  - 防災情報の確立・避難所の設置・市道の整備・医療、介護の充実
- ※**農業の振興**
  - 休耕地の解消・後継者の育成
- ※**商業の振興**
  - 市街地の活性化・後継者の育成
- ※**工業の振興**
  - 工業団地の拡大・雇用の促進

私の歩み
- ◎1949年　坂手町に生まれる
- ◎絹西小学校・絹西中学校卒業
- ◎水海道第一高等学校卒業
- ◎学習院大学経済学部卒業
- ◎水海道市役所（現常総市役所）勤務
- ◎現在市議会議員5期目（3期目に第5代議長就任）
- ◎現在市議会広報委員長

倉持守（くらもち まもる）

◇◇◇育てよう地域の夢と未来◇◇◇

◆生活環境整備や自然環境保護の推進
- ・常総市の美しい自然環境の保全と安らぎの場の確保
- ・官民一体によるリサイクルの推進（ゴミ処理体制の充実）
- ・公共施設や住宅への太陽光発電導入の促進

◆地域の特性を生かした産業経済の発展と農業振興
- ・中心市街地の賑わい再生・商店街活性化
- ・道路インフラ整備
- ・公共交通の充実

◆都市機能の充実・災害に強いまちづくり
- ・【アグリサイエンスバレー常総】を生かしたまちづくり
- ・生活環境の推進と企業誘致のための、社会インフラ整備
- ・万が一の備えのための自主防災組織を市内全地区へ

◆誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
- ・社会福祉の充実
- ・だれもが自立できる社会環境づくり
- ・安全で安心できる子育て環境の整備

魅力ある常総市を創りましょう

寺田ひろし（てらだ）

シニア学校を創設します！

- ◆入学資格　50歳以上
- ◆講義内容　趣味・常総市の歴史・パソコン講座　軽運動・ボランティア活動等
- ◆講　　師　知識人・芸術家・教育者OB・経営者等

※詳しくは教育委員会等諸機関と調整
※一般質問において議会に提出します。

水海道公民館を建て直します！

エレベーターの設置、洋式トイレ、防音装置を完備

寺田ひろし プロフィール
- 昭和29年　水海道市栄町生まれ
- 昭和47年　水海道一高卒業
- 昭和52年　早稲田大学理工学部卒業

期日前投票について

1　市役所本庁舎１階　市民ホール
期間／令和５年４月17日（月）から22日（土）
時間／午前８時30分から午後８時

2　市役所　石下庁舎
期間／令和５年４月17日（月）から22日（土）
時間／午前８時30分から午後８時

3　カスミきぬの里店　駐車場内
期間／令和５年４月17日（月）から22日（土）
時間／午前10時から午後７時

4　ホームジョイ本田石下店　駐車場内
期間／令和５年４月17日（月）から22日（土）
時間／午前10時から午後７時

投票日４月23日　午前７：00から午後６：00まで

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

令和５年４月23日執行

常総市議会議員一般選挙公報

常総市選挙管理委員会

住みたい街 常総市

しば典明（のりあき）

国や県・市が抱えている少子高齢化問題解決のための施策を実施し、人口減少対策を講じていきます。

少子化対策を充実させ、住みよい街を目指し人口流入を図ります。

人口が増えれば住民税が確保でき増収となり、高齢者対策やインフラ整備に充てることができます。安心で住みよいまちづくりを提案していきます。

住んでよかった常総市と思えるような街づくりを目指します。

少子化問題

全ての子ども（０歳～１８歳）の教育や福祉を無料化し、子育て世代が常総市に住みたいと思える政策を提案します。

強い農業

常総市は農業が盛んな地域です。さらに強い農業地域を目指す提案をいたします。

地域医療問題

高齢者や妊婦・小さなお子さんの家庭医療問題や中核病院への通院問題を解決します。

広域問題（ゴミ・消防）

分担金・老朽化した施設・人員問題等様々な課題解決に向け、問題解決策を提案します。

しば典明 プロフィール

1959年（昭和34年）生まれ
1978年　下妻第一高等学校　卒業
1978年　関東信越国税局総務部総務課
1979年　税務大学校（朝霞研修所）卒業
2005年　明治大学法学部法律学科（二部）卒業
2011年　茨城県租税債権管理機構 派遣
2015年　常総市役所収税課課長
2017年　常総市役所市民生活部部長
2017年　公益財団法人茨城県国際交流協会理事

市民第一主義宣言!!

～地域や皆様の『思い』や『夢』を市政に届けます～

無所属

おおさわ清（きよし）**55歳**

おおさわ清の三つのお約束

1 少子高齢化対策の推進!

少子高齢化対策に直結した事業の推進提案をします！次世代が安心して子供を産み育てる事が出来る様に、医療・福祉・教育・子育て支援・働く場・住居等の環境充実を図ります。

2 市民の声を市政に！

- 地域の要望にしっかりと対応し企画・提言・実現させます。
- ホームページ、Ｅメール、ブログ、フェイスブックなどを活用します。
- 定期的に広報誌を発刊し、配布及びインターネット等による周知に努めます。

3 市民サービスの向上を!

税収が減少する中、私達市民が納める税金の無駄使いが無いようにチェック機能を果たし、誰もが安心し豊かな心で生活が送れる市民サービス向上を提案します。

また、アグリサイエンスバレー構想での６次産業化や、間もなくオープンする道の駅常総の運営についても次世代への将来的負担とならない様注視して参ります。皆様からのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

おおさわ清プロフィール

魅力的で、誰にとっても住みやすい環境をつくり、胸を張って未来に残せるような常総市にしたい。その一心で活動して参ります。

昭和43年1月20日生（55歳）
自由が丘産能短期大学 卒
有限会社 ケア・オフィス 代表取締役
一級建築士・防災士・宅建士など保有

Eメール:careoffice.osawa@gmail.com
ブログ:http://osawakiyoshi.seesaa.net
Facebook:大澤　清
Instagram:OSAWAKIYOSHI

入江たけしは３つの「つなげる」を大切にします

立憲民主党公認

入江たけし（いりえ）

❶ 市議会と市民を「つなげる」

「話を聞きに来てくれる議員がいない」「市議会は何をやっているのか、わからない」こうした市民の皆さんの声をお聞きします。地域の主役は市民の皆さんです。皆さんのご意見を丁寧にお聞きします。
また、市議会の動きをニュースレターや SNS で積極的に発信し、議会と市民をつなげていきます。

❷ 皆さんの想いを、街づくりに「つなげる」

「学校の統廃合の話聞くが、子供の通学や、統合した後の地域はどうなっていくのか」「道の駅開業が近づいているが、支出に対してどれほどの効果があるのか疑問だ」
街づくりについてもご意見をいただいています。これからの常総市はこんな常総市にしたい、こんな常総市がいい。伺ったお声が反映された常総市になるように取り組んでいきます。

❸ 日常の困りごと、疑問を市役所に「つなげる」

「防災ラジオを取りに行けないで困っている」
「庭の枝が県道にはみ出ているのをどうにかしたい」
「防犯カメラを設置してほしい」
常総市では高齢の方が増加しています。現役世代は市外で生活したり、市内で暮らしていても日中は仕事で市内にいない。そういった状況でお困りの方が多くいるようです。皆さんの困りごとをしっかり行政に伝えていって、より暮らしやすい常総市を目指します。

「若いの、もっとがんばれ！」とのご声援をいただいています。現役世代が活躍する常総市になっていくように、若者代表で頑張りたいと思います。ご支援よろしくお願いいたします。

勝つのは市民

しげた信三は市民の声を直接市政に届けます！
初志貫徹、忖度なしで信念を貫きます！

しげた信三（しんぞう）

税金の無駄遣いを徹底追及します！

1. 出産・子育て支援制度の創設！
2. 公共事業入札にメス！
3. お年寄りにもやさしい街づくり！

常総市の新時代 スタート！

しげた信三がめざすこと ＆ これまでの実績

消防費の負担金削減！年4300万円	産婦人科の創設！14年越しの実現	小児科の創設！11年越しの実現

【略歴】
曹洞宗興正寺住職
下妻第一高校卒
拓殖大政経学部卒
常総市議会副議長
下妻広域議会議長
西南広域議会議長
議会議員７期

市民に見える・伝わる 開かれた政治を推進

吉原（よし）**はるのぶ**（はら）

1.市民の声を市政に、魅力ある街に
2.農業・工業・商業の調和のとれた豊かな街に
3.企業誘致により、市財政強化と人口減少対策に
4.みどり豊かな自然環境を守り、公害のない街に
5.生活道路の整備促進のために

「プロフィール」
昭和27年３月５日生まれ
学歴　日本大学生産工学部　卒業
職歴　キヤノングループ会社勤務
　　管理調達センター所長
　　（兼）生産管理部長
現在　前山倉庫株式会社　顧問

中島よしあきは提案します！

中島よしあき 55歳

常総新生

市民のみなさまのお声とともに

「常総インバウンド構想」

○常総の新しい都市空間であるアグリサイエンスバレー常総と連動し、人びとの流れの好循環を生み出し中心市街地への活性化を促す
○市内で使える地域ポイントや地域硬貨の導入の検討
○定住人口獲得と企業誘致による雇用促進と税収の確保

生きていてよかったと思えるまちへ

○市民交流が無くひとりで悩んでいる人のためのメンタルサポート支援
○ひとり親家庭の支援
○買い物困難な方のための買い物・おたすけ帳の活用推進
○外出困難な方々の為の対策と交通手段の確保

歴史と伝統と新しさが共存するまちへ

○この街の歴史と伝統文化の象徴である地域のお祭りごとの新時代に向けた振興と継承
○常総市から世界で戦えるスポーツ人材の育成環境の整備
○昔ながらの街並みや空き店舗を有効活用した常総リノベーション構想の推進

プロフィール
1967年（昭和42年）10月29日生まれ（55歳）水海道小学校／水海道中学校／県立岩井高校卒業／剣道二段
【役歴】元町青年会長／商工会青年部 部長／県西地区商工会青年部連絡協議会 会長／茨城県商工会青年部連合会副会長
自民党常総支部青年局 局長／茨城県第7選挙区青年部連合会 会長／常総市消防団 第一分団 副分団長 29年勤続
【現在】◆常総市商工会 壮青年部 顧問 ◆自民党常総支部青年局 顧問 ◆常総市市民協働のまちづくり推進委員会 委員

期日前投票について

１　市役所本庁舎１階　市民ホール
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前８時 30 分から午後８時

２　市役所　石下庁舎
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前８時 30 分から午後８時

３　カスミきぬの里店　駐車場内
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前 10 時から午後７時

４　ホームジョイ本田石下店　駐車場内
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前 10 時から午後７時

投票日４月23日　午前７：00から午後６：00まで

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

令和５年４月23日執行

常総市議会議員一般選挙公報

常総市選挙管理委員会

坂野しげみ（さかの）

無所属　66歳

市民の声に全力で取り組みます！

①教育環境の充実

小中学校の適正配置による子ども達や保護者の不安や心配事に寄り添い、安心して学べる教育環境づくりに取り組み、各種育成団体の経験を糧に子どもを守り育てます。

②少子化対策

喫緊の課題である少子化問題。子育て支援と住宅支援の充実がカギであり、アグリサイエンスバレーや市外からの雇用者、市内の若者に住宅地の確保や魅力ある施策の推進で少子化対策に取り組んでいきます。

③暮らしやすい生活環境の整備

快適な生活のための道路や子ども達の安全な登下校のための通学道路の補修や整備、拡幅等、また地区防犯協会と警察の連携で、安心安全で暮らしやすい環境の地域づくりを目指します。

④防災対策の整備

２期８年に亘り、取り組んできた市内河川の整備等を進め、全国で多発する水害を防止するとともに、現在進めている東仁連川の護岸整備については、さらに上流部の整備を目指します。また、太陽光発電と蓄電池を公共施設に設置、一般家庭に対しても補助金と補助件数増で設置を推進し、万一の災害にも強い街づくりを進めます。

⑤農業問題

離農者と耕作放棄地の減少を目指し、作物は道の駅の活用やブランド化で利益の上がる農業に支援していきます。

◆ 坂野しげみプロフィール
常総市議会議員２期、文教厚生委員長、議会運営委員会、常総衛生組合監査、水道審議会、広報委員会、常総市健康づくり審議会、常総地区防犯協会菅原分会長、茨城県神社庁結城郡神社総代会副会長、大生郷天満宮総代会長、神社総代紅梅会長

石塚つよし

公明党公認　54歳

一人一人の笑顔と希望の未来のために

～地域に寄り添い！一人の声を大切に！全力で働きます！～

誠実に現場第一主義で一生懸命取り組みます！

実績

◆防災・減災まちづくりの取組
- 防災ラジオの導入を推進
- 避難所熱中症対策に取組 移動式エアコンの導入を推進

◆安心・安全なまちづくりの取組
- 学校通学路の安全点検を推進
- サイクリングロード安全点検を推進
- 生活道路の安全対策を推進

◆生活支援の取組
- 市民一人3000円の生活応援商品券を配付
- 移動スーパーの増台を推進
- 地域活動を推進 ゴミ拾い・除草、地域防災・防犯

政策　NEXT Joso Vision

◆物価高騰対策の推進！
- 公明党ネットワークの力で物価高騰に対する生活の支援拡充を目指します

◆福祉・教育対策の推進！
- 高齢者から子育て世代に対し、各世代ごとに必要な支援拡充を目指します
- 教育の支援、環境整備を目指します

◆安心・安全な街づくり、地域活性の推進！
- 防犯・防災の体制構築を目指します
- 観光事業で地域活性化を目指します
- 新たな雇用と定住人口増加を推進します

【石塚つよしのプロフィール】
●1968年7月8日生まれ●家族（妻、父、母、妹）
●茨城県立下館工業高校卒業●複合機メーカー32年勤務●防災士
●常総市議会1期●建設経済委員会副委員長●広報委員会副委員長
●公明党茨城県本部青年局次長●同遊説局次長●公明党常総支部長

ここが強み！
国　県　市
公明党のネットワークで皆さまの声を政策に反映!!

塚田ただお（つかだ）

地域に夢と活力を！

常総の夢と希望を！
私の考える政策

3　生活最優先のまちづくり
- 生活道路である市道の拡幅
- ごみ減量・資源化の取り組み
- 犯罪を未然に防ぐ警戒態勢の強化

4　住み続けたいまちづくり
- 義務教育の質の向上
- 企業誘致「働ける場所」の創造
- 認知症予防対策

1　農業を活かしたまちづくり
- 農地の集積・集約化の推進
- 一戸当たりの農家所得の向上
- ６次産業の更なる活性化

2　災害に強いまちづくり
- 緊急避難所の増設
- 地域防災組織の強化
- 避難計画の見直し

常総市議会議員候補　**塚田ただお**

昭和27年10月18日（70才）
常総市農業委員会委員
元福二自治区長　認定農業者

坂巻文夫（さかまき）

自由民主党公認

4期16年の実績を活かしこれからの常総市政のための 4つの市政チャレンジ

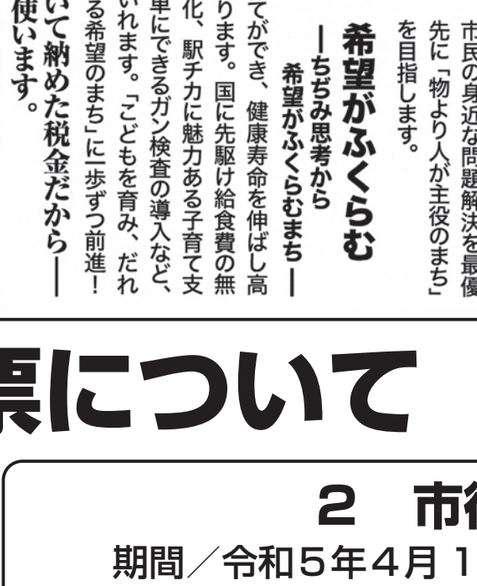
自民党公認
- 内守谷区長会推薦
- 内守谷女性会推薦

① 常総市の活力を取り戻します
- 商店街や中小企業の活性化
- 農業のさらなる活性化
- 新滝下橋の早期計画実現

② 子供たちの明るい未来をはぐくむ教育
- 子育て支援の充実
- 青少年の健全育成
- 通学路安全確保対策の推進

③ 防災対策・安心安全のまちづくり
- 災害に強いまちづくりの推進
- 自主防災組織のさらなる拡充
- 子供からお年寄りまで災害意識の醸成

④ 保健・福祉・医療の充実
- 地域医療のさらなる充実
- 万が一の際のホットラインの充実
- 免許返納の交通ケアの拡充



4期16年にわたり同じスローガンのもと、常総市の更なる発展のためまちづくりを進めてきました。今後も皆様方の声を形にしてまいります。

坂巻文夫 プロフィール

議会	総務委員会副委員長 文教厚生委員会委員長 議会運営委員会委員長 常総市議会副議長 を歴任
主な実績	長の入農業集落センター前道路の拡張 絹西小学校通学路の拡張・舗装 内守谷地域防災組織の発足 常総市西幹線道路の早期開通 （新）内守谷公民館の今年度中建設

中村やすお

住み良い常総市をめざして!!

私は議会活動の中で自らの取り組みと共に市民のみなさんの要望に応え、数々の問題に取り組み多くの実績を上げることができました。

これからは厳しい財政状況の中、坂手、内守谷地区の大規模工業団地整備を進め、多額の税収を確保し豊かな常総市を目指す努力を致します。

市政への取り組み

○現在、常総市では人口の減少が急速に進んでおり、学校の閉校など厳しい現状にある中、多くの企業を誘致することにより市内に居住し、地元住民として勤務できるような市営住宅の建設を始め、空き家問題に取り組んで参ります。

○水海道商店街や市民の広場を始めとする、市の中心部の活性化対策についても市民のみなさんの声を反映しつつ取り組んで参ります。

○大変厳しい農業問題の中、行政として他地区より有利な農業政策を目指します。

○コミュニティーバスを導入したことにより、高齢者等の利便性、病院、福祉施設、ショッピング等各方面の利用に期待できます。

○行政改革案や区長会等からの要望により、議員定数を二名削減し二十名と致しました。

★みなさまのご支援をお願いいたします。

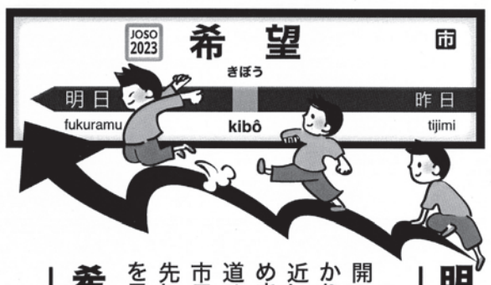
えんどう ふみえ

59才

女性、薬剤師ならではの目線で 子育て・医療・福祉政策に挑みます。

ひとが動ける
―どこにでも行けるまち―

こんどこそ循環バスを走らせます。高齢者から子どもまでストレスなく動ける環境をつくります。お隣の市と連携し、きめ細かい交通網と市内に7つの駅をもつ強味を生かし「住みがいのある 車力のまち常総」を復活させます。



明日がよくなる
―買い物や外食が楽しめるまち―

開発事業や物流倉庫事業ばかりではなく、住宅地や駅に近い中心市街地の活性化を進めます。衣食住に関わること、道路や公共施設の修繕など、市民の身近な問題解決を最優先に「物より人が主役のまち」を目指します。

希望がふくらむ
―ちぢみ思考から希望がふくらむまち―

安心して働きながら子育てができ、健康寿命を伸ばし高齢者が元気なまちをつくります。国に先駆け給食費の無料化、学校トイレの洋式化、駅チカに魅力ある子育て支援施設を。血液や尿で簡単にできるガン検査の導入など、病気の予防施策に力をいれます。「こどもを育み、だれもが健康で安心に暮らせる希望のまち」に一歩ずつ前進！

皆さんが一生懸命働いて納めた税金だから―大切に使います。

期日前投票について

1　市役所本庁舎１階　市民ホール
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前８時 30 分から午後８時

2　市役所　石下庁舎
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前８時 30 分から午後８時

3　カスミきぬの里店　駐車場内
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前 10 時から午後７時

4　ホームジョイ本田石下店　駐車場内
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前 10 時から午後７時

投票日４月23日　午前７：00から午後６：00まで

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。

令和５年４月23日執行

常総市議会議員一般選挙公報

常総市選挙管理委員会

佐藤たけし（さとう）

若い力が常総を変える！

未来を目指す政策！

1 教育
- 教育は全て学校任せではなく地域社会一体での取り組みを推進
- いじめの早期発見と対策
- ICT 教育の更なる充実
- 道徳教育の強化

2 福祉
- 子育て世代が望む育児環境の強化
- 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
- アクティブシニアの増加と活躍の場の創出
- 健康寿命の更なる延伸強化
- 障がい者福祉の充実

3 防災・生活
- 道路交通インフラの整備
- きぬふれあい道路の早期整備
- 防災拠点の整備促進
- 豪雨浸水対策と備え
- 自主防災組織の強化
- 市内防犯カメラの拡充

4 経済・環境
- 新規産業の誘致
- 豊かな農資源の更なる活用
- 産業と農業における地産地消を推進
- アグリサイエンスバレー事業を中心とした市街地の活性化
- 市内産業団地の更なる拡充

【略　歴】 石下幼稚園 卒園/常総市立岡田小学校 卒業/常総市立石下西中学校 卒業
常総学院高等学校 卒業/産能大学経営情報学部 卒業/トヨタ東京自動車大学校 卒業
常総市議会議員（1期）元守谷市議会議員（2期）

やない真吾（まご）

49歳

物価高対策・子育て・福祉　全力で動きます！

実績 RESULTS
- 生活応援商品券 ３０００円配布
- 認知症カフェを設置しました
- 小中学校２学期給食費を無料に
- 事業者支援金 １０万円補助
- 奨学生全員に ５万円支給
- 小中学校に防犯カメラを設置

政策 VISION

1 物価高対策

◆光熱費の負担軽減
国の臨時交付金を活用しプロパンガス代の負担軽減を目指します！電気代は一般家庭で月平均２８００円、ガソリン灯油は月平均で１３００円安くなりました！

◆生活応援商品券第２弾の実施へ

公式LINE登録お願いします！

皆様にお約束します

2 子育て応援

◆子育て世代に寄り添う支援
児童手当を１８歳までに拡充し、さらに大学などの高等教育無償化を目指します！保育無償化を０歳から２歳まで広げ、さらには小中学校の給食費の完全無償化を目指します

3 高齢者支援

◆健康寿命延伸対策
補聴器購入費の助成、帯状疱疹ワクチンの助成、さらにコミュニティバス交通網を整備し、高齢者が安心して暮らせる街づくりを目指します！

プロフィール　○S48. 6. 8生まれ　49歳
○伊奈高校卒　○創価大学通信課程卒
○防災士・小学校教諭一種免許
○家族　妻　娘2人　母　祖父母
○水海道山田町在住

ほりこし道男

日本共産党

子育てしやすい街で いのちと暮らしを守り **希望ある市政を**

物価高騰、低賃金で生活が厳しい状況です。
少子化対策は掛け声だけ。
こんな政治は許せません。
今こそ、地域・子どもに活力と希望をつくる政治が必要です。
全力で頑張ります。

３つの０円
- 学校給食費負担ゼロ
  「義務教育は無償」給食は教育の一環
- 子どもの国保税負担ゼロ
  子どもの人数が多くなるほど高くなる均等割を18歳までゼロに
- 子どもの医療費負担ゼロ
  医療費の負担が残っている窓口負担をなくします

◇高い国保税や水道料金の引き下げを求めます。
◇難聴者への補聴器への補助実現をめざします。
◇介護保険の改悪に反対し、施設介護の充実をめざします。
◇保育所つぶしを許さず、保育の環境と質の向上をめざします。
また、民間保育士の給与アップを求めます。

大軍拡・大増税に反対し市民の命と暮らしを守ります

101年 反戦・平和の日本共産党

過去の侵略戦争に命がけで反対した日本共産党
暴力反対は筋金入で、他国とは違います
平和のねがいを**ほりこし道男**へ

とみやま勝之（かつゆき）

国民民主党

現役の働き世代、子育て世代として！　42歳 新人

住みやすいまち	安心・安全なまち	人が集い学べるまち
・AI信号による渋滞解消 ・有料道路早期無料化	・地域防災の活性化 ・地域医療のさらなる充実	・廃校利活用による学び集える場の確保 ・伝統、文化の継承支援

大切な故郷を守るため、子供たちの未来を守るため
皆様の声を、常総市の抱える様々な問題を、しっかりと市政に届けます。
現役の働き世代として、現役の子育て世代として、親の介護を控える世代として、一市民の目線で問題をしっかりと見つめ解決に尽力いたします。

【プロフィール】
1980年6月22日生まれ
豊岡小学校
水海道西中学校
水海道第一高等学校　卒
中央工学校　卒
(有)冨山工務店取締役
常総市商工会青年部理事
防災士

草間のりお（くさま）

熱き思いでまっすぐに

草間のりお３つの主張

1 教育環境のさらなる整備・充実
- ■ 市立小中学校適正配置実施計画の推進と具現化
  （地域との合意形成、通学体制、学校施設、校舎等跡地の利活用 他）
- ■ 特色ある"学びの場"での個を生かす教育機会の確立と課外活動への支援（部活動含む）
- ■ ICT教育のさらなる伸展と学力の保障

子どもたちの可能性と心と体の確かな成長を願い、教員生活38年の経験値を最大限に発揮します。

2 安心・安全で暮らせる夢のある地域づくり
- ■ アグリサイエンスバレー常総との効果的な接続
  （生活道路の整備・改善、人の流れ・賑わいを鬼怒川西地区の開発へ）
- ■ 交通弱者（高齢者等）のための公共交通システムの早期実現
- ■ 土地改良事業及び農業従事への支援・強化

近距離での対話と対応により、生活環境整備・改善等に関する地域の声を全力で繋ぎます。

3 防災・防犯対策の推進・強化
- ■ 避難所運営の見直しと環境改善
  （複合災害を防ぐ車中泊の推進と公共・民間駐車場の開放 他）
- ■ 誰もが安心して暮らせる地域づくりのための環境整備

訓練や学びによる知識・経験の蓄えは子どもたちの未来への投資です。
"がまんと工夫" で乗り越えた被災の経験を生かします。
草間のりおは、これからの常総市を生きる子どもたちを支えます。

"夢中の先に答えあり"

プロフィール
1957年（昭和32年）9月4日生（65歳）
現常総市 花島町出身　教員歴38年
茨城県立水海道第一高等学校卒業
中京大学文学部国文学科卒業
古河市立中央小学校 校長 ～H26.3
常総市立石下中学校 校長 ～H30.3
常総市議会議員
総務委員会副委員長
大花羽排水機場・土地改良維持管理組合組合長
大花羽地区水処理センター維持管理組合組合長
常総地区防犯協会大花羽分会分会長

小林 たけし

「子は宝、高齢者も宝」
- 義務教育に家庭の私費負担が多過ぎます！
- 未だ増え続けているイジメと不登校の問題！
- 全校スクールバス運行！
- 安全な通学道路、生活道路等の請願要望個所の早期完全整備！
- 交通弱者の救済！

「農は国の本なり、農政の改革」
「儲かる農業、攻めの農業」のかけ声で、誰が儲かっているのか？

- 子（し）育て支援と教育改革
- 農（のう）家の為の政策　農政を糺す
- 高（こう）齢者に配慮した市政
- 将（しょう）来を見据えた市政

経　歴	
S.49 ～	陸上自衛隊（朝霞駐屯地）
S.55 ～	常総広域消防本部（水海道、守谷、つくばみらい）
H.18 ～	農業委員
H.23 ～	常総市議会議員
H.24 ～	防災士
H.28 ～	慶應義塾大学法学部入学（通信課程）
H.29 ～	建設経済委員会（委員長）
H.31 ～	新滝下橋建設促進議員連盟（幹事）
R. 1 ～	常総市議会副議長
R. 4 ～	常総広域組合議員

期日前投票について

1　市役所本庁舎１階　市民ホール
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前８時 30 分から午後８時

2　市役所　石下庁舎
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前８時 30 分から午後８時

3　カスミきぬの里店　駐車場内
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前 10 時から午後７時

4　ホームジョイ本田石下店　駐車場内
期間／令和５年４月 17 日（月）から 22 日（土）
時間／午前 10 時から午後７時

投票日４月23日　午前７：00から午後６：00まで

備考：この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により縮小して印刷したものです。